

「イエスは答えて言われた。「神を信じなさい。まことに、あなたがたに告げます。だれでも、この山に向かって、『動いて、海にはいれ。』と言って、心の中で疑わず、ただ、自分の言ったとおりにになると信じるなら、そのとおりになります。だからあなたがたに言うのです。祈って求めるものは何でも、すでに受けたと信じなさい。そうすれば、そのとおりにあります。」マルコ 11:22~24 結婚セミナーが行われています。この世の結婚の基準は美しい人とか、優秀な人とか、気の利いた人というのが結婚の良い条件になるようですが、クリスチャンは神に用意されている最高の祝福を“祈り求める人”だと言われています。結婚の事だけではなく私たちの生活全般についても同じことが言えるでしょう。祈って求めるものというのは、自分の思い通りに祈るというのではなくて、何でも「神の御心をとらえて祈って求めるなら」という意味です。祈るのは罪以外なら何でも祈ってよいのですが、神様は愛のお方で、私たちが本当に幸せになることを導いておられます。すでに受けたと信じるならというのは、神の御心ならば神ご自身がご計画されておられることだから、必ずそうなるのです。「わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。」イザヤ書 55:11 同じように信じていても、あらわれる祝福は大きな差があります。何故でしょうか？それは信仰の用い方が違うからです。白馬キャンプで告白したように、本当に私が神様に愛されていると信じて祈るなら、その祈りには力が増してくるでしょう。小さなことから、神様がどんなに祈りを聞いてくださるかを体験してゆきましょう。神様にとって、頭痛が癒されるのも、死人がよみがえるのも同じ働きだからです。信仰を用いるというのはいつも聞いているように神の言葉を聞いて、信じ祈り従うことです。また思うようなことにならなくても万事を益としてくださる神様に信頼して感謝し喜ぶことです。その時に神の愛のご計画がひらかれて、最も良い神様からの答えが与えられてきます。それは人間の計画をはるかに上回る計画です。 今回白馬キャンプの直後にファミリー会があったので、子供の賛美隊に歌ってもらったのですが、今までその様なことを計画しても妨害が入って巧くゆきませんでした。今回は信じて祈って、家族の為に特別の祈り会をするように導かれ従順しました。その結果、本当に静かに賛美を聞いてくれ、深い主のご臨在が現れました。祈って求めるものは何でも、そのとおりになります。さらに御心をとらえて祈り聞き従い、受けるまで忍耐をもって祈り続けましょう。

TLEA FRH Church (The Light of Eternal Agape)

FRH (天に登録されている長子たちの教会) Church of the Firstborn who are

Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト ノア勝裕&和子



Siloam 2019年8月4日 No.1062



(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9:7)

<マタイ 13:23>

ところが、良い地に蒔かれるとは、

みことばを聞いてそれを悟る人のことで、

その人はほんとうに実を結び、

あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます。

♪ God is working for my good , now, for my good , for my good ,

God is working for my good ,Yes,You really are! ♪

<http://astone-blog.jp/tleafrh/>